



平成28年度

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

ー都市型がん医療連携を担う人材の実践的プログラムー



# がん患者コーディネーター養成コース 受講生募集

## 都市型がん医療連携を担う人材の実践的プログラムの概要・特徴

平成24年度、杏林大学は東京女子医科大学、帝京大学、駒澤大学と共同で、文部科学省プロジェクト「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」に「都市型がん医療連携を担う人材の実践的教育プログラム」を申請し、採択されました。

東京都では、がん患者の生活環境や要望は大きく異なる上に急速に高齢化が進行し、急性期から在宅医療までの地域がん医療連携の効率化が急務であるが、地域医療のコーディネート能力のある医師や看護師は極めて不足しています。本事業では4大学の総力を結集し、魅力的かつ実践的な教育プログラムを連携して行い、患者・家族の視点に立ちながら、質・量ともに多様化する都市型がん地域医療を担うことのできる次世代のがん医療人リーダーを養成します。

### がん患者コーディネーター養成 (インテンシブ)コース概要

がん医療に従事する臨床経験5年以上の看護師に対し、がん看護における基礎的知識を習得するための教育支援をする。

特に症状緩和の技術演習として、リンパ浮腫緩和に対するリンパマッサージの技術習得や、コーディネーションスキルを学ぶための体験学習を行う。

本講座の到達目標は、がん患者の症状マネジメントに必要な知識や技術、病院での入院治療から在宅への療養生活にスムーズに移行出来るようコーディネートする能力を習得することと、がん医療とその看護、並びに地域連携を推進する基礎的知識を習得し、がん患者に対し質の高い看護が実践できるようになることである。

## 募 集 に つ い て

出 願 期 間	平成28年7月1日(金)～8月31日(水)
対 象	がん医療に従事する看護師(臨床経験5年以上)
講 義 期 間 講 義 場 所	9月9日～11月17日 杏林大学三鷹キャンパス 看護・医学研究棟
授 業	講義:20コマ(1コマ90分) 演習:リンパ浮腫の治療とケア(10/21.22日)
受 講 料	15,000円(受講コマ数に関わらず一律。 演習時の教材費を含む)
そ の 他	希望者にはコース終了後、修了証を発行いたします。

当院看護師のみならず、外部病院の  
看護師の方も大歓迎です！  
皆様のご参加をお待ちしております！

### ◆お問合せ・募集要項請求先◆

杏林大学がんプロ事務局

〒 181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

TEL 0422-47-5511(内線3211)

e-mail: ganpro@ks.kyorin-u.ac.jp

HP [http://www.kyorin-](http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/feature/cancer_pro/)

[u.ac.jp/univ/feature/cancer\\_pro/](http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/feature/cancer_pro/)